

ウィークリーニュースレター18号 2025

<前回の北海道旅行>

先週はエスコンフィールドに行ってきた感想を2ページに渡ってご紹介しました。せっかく旅行行ったのでお土産話を更にしちゃいます！北海道は11年前に行きました。目的は旭山動物でペンギンの散歩を観る！です。2月の一番寒いときに行ったのですが埼玉を出発する日に大雪！自宅の玄関から長靴装備で空港へ向かいます。バス、電車、飛行機が全て麻痺の状態でなんとか空港へたどり着きました。当然欠航で飛べません。航空会社のカウンターで話を聞くのも1時間以上待ち。ただ、夕方の便は確保ができたので何とかその日のうちに北海道へ到着することができました。それでも10時間以上空港での足止めは辛かった…

そう！私は究極の雨男なのです。小学校の遠足の集合写真で晴れているのは1枚くらい。せっかくの沖縄出張も2日間雨が振り続ける。ゴルフに行っても半分以上は雨降りの中でプレイしています。そんな私の雨男っぷり炸裂が11年前の北海道旅行でした。妻も今回は何事もなく北海道へ到着できてホッとしていました。

<初日はツアーガイドに恵まれる>

初日は支笏湖でカヌー体験です。自分でオールを漕いで支笏湖内を散策するツアーに参加。4月の支笏湖は1年で一番透明度が高く微生物が少ないとガイドさんが教えてくれます。気さくなお兄さんは雑談上手でした。お兄さんは地元民で子供の頃から山菜を獲って自宅で料理してもらう生活。この日もふきのとうがたくさん咲いていました。埼玉ではスーパーで買っていると話すとビックリしていました。その辺に生えている植物を買うなんてカルチャーショックでしょうね。四季折々の支笏湖の姿を丁寧に説明してくれたお兄さんは最後に「Googleに書き込みをお願いします！」と行って別れました。このあたりは令和らしいご挨拶です。

支笏湖からレンタカーで札幌市内のホテルまで移動します。1時間以上運転ですがここでハプニングが起きます。鹿が4頭、一斉に国道に飛び出してきました！あわてて急ブレーキを踏み込み九死に一生を得ました。北海道の交通事故の一つが野生動物との衝突です。それにしても鹿の跳躍力には驚かされました。実はこのハプニングは妻が一番喜んでいました。危なかったのに…



スマホを防水カバーに入れて撮影です！

<結局北海道は食べ物！第一弾はテレビで見るアレ>

自然を体験したのはこの日だけでした…風情なくてスイマセン！ここからは現地で食べて経験した事、感じたことをご紹介します！まずは「つつこ飯」です。はちきょうという居酒屋さんの看板メニューです。お客様の前に白米を置いてそこに店員さんがいくらを乗せてくれます。ストップと言うか溢れるまで乗せ続けるエンタメ感が半端ないイクラ丼です。私が行ったときも全テーブルで注文が入っていました。「あいさ！あいさ！」と大きな声でいくらを乗せる様は壮観です。そして周りのテーブルの人からも注目される。インバウンド客は少なめでしたが国内観光客が楽しめるお店でした。

ただ、一点不満がありました。頼んでも全く持ってくる気配がない。ずーっと待ちぼうけ。これは何故か？一つの法則がありました。2つ以上のテーブルから注文がないとあのパフォーマンスはできないようです。続けて「あいさ！あいさ！」をするから更に注文が入る。私の頼んだタイミングが悪く15分以上待たされました。この法則はなんとかして欲しいなと感じたのです。味は文句無しで贅沢できます！ちなみに…エスコンフィールドにもお店はありました。



小サイズ 2990円！
パフェと変わらん！

<札幌の新名物も～ななかま堂～>

つつこ飯の後はパフェ！ここ数年すすきので流行っているのが「締めパフェ」。ラーメンではなくパフェでお酒の後は締めるそうです。こんな仕事をしているのだから体験しなくては！食べたパフェがコレ！左が妻担当の「落ち椿」1680 円。右が私担当の「あんみつ姫」2580 円。店員さんと話げできました。オーナーはフレンチのシェフ。飲んだ後、甘いものが食べたいがどの店に行っても甘すぎて残念な事が多い。それならコーンフレークでかさ増ししない上品で洗練したパフェを作ってやろうじゃないの！って生まれたのがこのお店です。札幌のパフェブームのパイオニア的なお店でした。北海道らしい雑居ビルの 2 階にあります。常に行列でこの文化は根付いていました。

食べた人には材料とコンセプトが書いたハガキサイズのカードが配布されます。それと一緒に写真を撮る人がいました。



落ち椿は 16 種類、あんみつ姫は 20 種類の材料から構成されている！材料の大渋滞！

<また行きたい！はどこから生まれるのか？>

このパフェ店で気づきがあったのは店員さんの接客の良さです。忙しいときに話しかけたにも関わらず、このお店のスタート時の経緯やどんな想いでシェフが立ち上げたブランドなのかを淀みなくお客様に伝えることができる。この教育は話を聞きながら感心してしまいました。この価格でも並ぶ理由は接客可も一因だと思いました。つつこ飯のサービス提供の後だったので尚更かもしれません。北海道はインバウンド消費で盛り上がっている代表的なスポットです。海鮮やラーメン、雪など海外の人向けに強い資源がたくさんあります。ただ、国内消費にも十分対応している観光地でした。言語対応できるように海外の人がお店では雇用されていました。改めて北海道は観光立国の代表なのだと肌で感じることができました。

そしてここが大事なところなのですが「また行きたいね」と言えるかどうか。11 年前、大雪の中なんとか札幌の上陸できました。しかし大幅に予約時間を過ぎてしまったジンギスカン店に電話しました。「席は空いているからいいですよー」と言われ閉店時間 30 分前に到着。「大変だったねー。時間短くてごめんねー」なんて言いながら慌てて食べたジンギスカンが忘れられませんでした。当然、今回も訪問しました。味がいいのはもちろんですが、それ以上にあの接客に記憶が刻まれていました。エスコンもカヌーもジンギスカン店も人の接客でまた行きたいねが生まれるのだと思います。まだまだ行ったところがあるのですが今回の旅行記はコレまでです。お付き合いいただきありがとうございました！他にも聞きたい人は会ったときにお話しますね！

<5 月の当選番号確定！！当選番号が 5 個です！>

2022 年 3 月からスタートした納品書番号のおみくじです！今一度、ルールのご説明。納品書の番号が抽選対象の数字です。下の番号と一致した場合、納品書の金額から 10% オフします。自動的にオフはしません。お客様から「当選しました！」とメールか電話、LINE でご連絡をいただくと確定です。申告の締切は翌月の 1 日が締め切りです。「4589」「4623」「4712」「4769」「4823」最後のチェックを忘れずに！！



株式会社豊吉 LINE 注文アカウント



キッチンカー開業セミナー



豊吉公式 Twitter



株式会社豊吉ホームページ

2025 年 5 月 2 日作成 作成者：豊吉正徳